

1,1,2,2-テトラクロロエタン・C₂H₂Cl₄

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○ 適切な呼吸器保護具（有機ガス用防毒マスク）、適切な保護手袋（化学防護手袋）、適切な眼の保護具（側板付き保護眼鏡、ゴーグル型、全面保護眼鏡）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。</p>	<p>○ 飲み込んだ場合…気分が悪い時は医師に連絡すること。口をすすぐこと。</p> <p>○ 眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当を受けること。</p> <p>○ 皮膚に付着した場合…多量の水、石鹸で洗うこと。特別な処置が必要。医師の診察、手当を受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。</p> <p>○ 吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師に連絡すること。特別な処置が必要。</p>	<p>○ 取り扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。</p> <p>○ 作業場では全体換気を行う。</p> <p>○ 設備は可能であれば密閉系とし、局所排気装置を用いる。</p> <p>○ 使用前に取扱説明書を読み解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○ 粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○ 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。</p> <p>○ 取扱い後は手をよく洗うこと。</p> <p>○ この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○ 環境に放出しないこと。</p>	<p>○ 飲み込むと有害（腹痛、吐き気、嘔吐、「吸入」参照）</p> <p>○ 吸入すると有毒（咳、咽頭痛、頭痛、吐き気、嘔吐、めまいし眠、痙攣、意識喪失）</p> <p>○ 皮膚刺激（吸収される可能性、発赤、皮膚の乾燥）</p> <p>○ 強い眼刺激（充血、痛み）</p> <p>○ 遺伝性疾患のおそれの疑い</p> <p>○ 発がんのおそれ</p> <p>○ 中枢神経系、肝臓、腎臓の障害</p> <p>○ 呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>○ 眠気またはめまいのおそれ</p> <p>○ 長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系、肝臓の障害</p> <p>○ 水生生物に毒性</p>